

令和3年9月27日
アジア研究図書館運営委員会

東京大学アジア研究図書館資料収集基準

(趣旨)

東京大学アジア研究図書館（以下、「アジア研究図書館」という。）に備え付ける資料を収集する際の基準を定める。

(基本方針)

アジア研究図書館は、自らの理念に基づき、アジアの理解に資する東アジア、東南アジア、南アジア、中央ユーラシア、西アジアおよびアジア全域に関わる資料を、当該地域の言語で書かれたものからそれ以外の言語で書かれたものに至るまで、広く収集する。なお、上記の資料には、アジア諸地域における日本研究資料を含める。

(収集資料の形態)

アジア研究図書館は、冊子体の図書および逐次刊行物のほかに、デジタル資料、オーディオビジュアル資料、マイクロ資料等を必要に応じて適宜収集する。

(収集資料の種類)

アジア研究図書館は、以下の資料を中心として収集する。

(1) 研究資料

アジアの理解に資する研究資料

(2) 研究書

アジアに関する研究書・研究入門書等

(3) 参考資料

アジア研究に必要な辞典、書誌・目録、索引等の参考資料

(4) 図書館関係資料

アジアを対象とする専門図書館の機能・運営等に関する資料

(収集資料の選定)

収集する資料の選定は、アジア研究図書館選書委員会が行う。